

★南関町立図書館からのお知らせ★

旧図書館は令和7年8月30日(土)をもって閉館しました。たくさん利用していただきありがとうございました。

新しい図書館は令和7年10月8日(水)から、南関町図書館〈このみch-i〉として南関町交流拠点施設〈ukara〉内でリニューアルオープンする予定です。皆さまのご来館をお待ちしています。

南関町図書館〈このみch-i〉の準備のようす



あとぞき

ヤマチクさんの完成披露試写会とはとも感動しました▲25分の短編映画でどれだけのものが詰まっているのか楽しみに試写会に向かいました▲作品を見てみると前日のごおんさんの取材の疲れも吹き飛び世界観に飲み込まれました▲多くの人が似ているような体験を一度はしたことがあると思うので刺さる作品になると思います▲一度目は作中ほとんど涙を浮かべており見えない部分もあったためYouTubeにて二度目にもチャレンジしました▲是非皆さんも「いただきます」ご覧ください(S)

クリーンパークファイブ環境フェスタ2025が開催されます

有明広域管内の方々に、クリーンパークファイブの紹介とリサイクルの推進を図るためのイベント「クリーンパークファイブ環境フェスタ2025」が開催されます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- ◆開催期日：令和7年10月5日(日) 9:00～14:00(予定)
- ◆場所：クリーンパークファイブ
(玉名郡長洲町大字名石浜42番地1)
- ◆催しもの：リサイクル品大抽選会、フリーマーケット、環境ポスター表彰式、など

※内容は変更になる場合があります。

問 クリーンパークファイブ ☎78-4433



地域おこし協力隊 通信 第101号

地域おこし協力隊 事務所 関町64
(役場まちづくり課内)

うから館(新図書館)通信

10月8日(水)にグランドオープンする南関町図書館〈このみch-i〉

前回ご紹介した「配架」(書架に本を並べていく作業)と並行して行われているのが「選書」(せんしょ)という作業です。

最近では書店でも依頼者の年齢や好み、予算に応じてピッタリの本を選んでくれる選書サービスというものがありますが、図書館における選書は、自館が所蔵する資料を選ぶことを指します。

『出版指標年報』(公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所)によると、令和5年度の書籍新刊点数は64,905点だそうです。これらのすべてを図書館に置くことはできませんから、どの本を所蔵資料にするのかを吟味していきます。

新図書館〈このみch-i〉には、現図書館に所蔵している本も並びますが、地域の10年後、20年後、50年後を見据えた新しい本も加わります。

これまでの蔵書構成に不足しているものや情報が新しくなっているもの、利用者さんの教養、調査研究の役に立ちそうなものは何か、1冊ずつ検討していきます。

このとき、一人の考えのみに偏った内容にならないように、様々な視点や観点から選ぶのがポイントです。分担し、相談し、利用者さんからのご意見も加味しながらコレクションを構築していく、重要な作業が「選書」なのです。

選書、配架、除籍を繰り返しながら本棚は代謝していきます。

そう考えるとなんだか生き物のようですね。

ですが、建物だけでも、司書だけでも、図書館は生まれません。

並べた本を手にとってくださる方がいて、初めて息吹くものだと考えています。

まもなくオープンの南関町図書館〈このみch-i〉を、町のみなさんの手で大きく大きく育てていただければと思います。
(佐藤 慧)

はじめまして



福岡県宮若市から南関町に参りました、地域おこし協力隊の司書、高橋美祈です。自然と共に暮らしながら、地域の図書館を中心とした文化づくりに携わりたいという思いから協力隊に志願しました。

南関町地域おこし協力隊として、交流拠点施設〈ukara〉や新図書館〈このみch-i〉の新しい可能性を広げていくことが目標です。地域の皆さまと連携しながら、本を通して「知らなかった町の一面」や「誰かの想い」に出会える、温かく居心地の良い場所づくりを目指して取り組んでまいります。

南関町の活性化に少しでも貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(高橋 美祈)